

先生のための 「冬の経済教室」 —授業に役立つ経済学—

～地理を通して経済的な発想を学ぶ～ 開催のお知らせ

地理と経済。互いに関係のない科目のように見えますが、実は明治期以来「経済地理学」と呼ばれる学問分野が存在するほど、地理と経済はつながりの深い科目です。

地理の授業では、日ごろ、地理的な事実の羅列や紹介に偏りがちですが、地理現象の背後には経済の論理や歴史的背景が横たわっています。このような経済的背景を意識することにより、地理学習が一段と深いものになることは間違いありません。

今回のワークショップでは、中学教員、地理学者、経済学者が共同で作成した、新しいタイプの地理教材を提案します。第一部では、社会科教育のすぐれた実践家である河原和之先生が、地理の授業を通して同時に経済についても学ぶことができる教材を提案します。第二部では、それを受けて、教材作成に携わった地理学者と経済学者が、それぞれの立場から、この教材の意義についてコメントした後に、会場に参加される先生方全員で、地理と経済の融合教材の使い方について、議論を深めてゆきたいと思えます。

地理と経済を教える中学校社会科の先生方はもとより、高等学校公民科や地歴科の先生方にも、議論にご参加いただければ幸いです。



と き：2016年12月27日(火) 13:00～16:45 (受付開始 12:30)

と ころ：慶應義塾大学 三田キャンパス 東館ホール

参加費：無料

田町駅(JR 山手線/JR 京浜東北線)徒歩8分、三田駅(都営地下鉄)徒歩7分
地図 <http://www.keio.ac.jp/ja/access/mita.html>

《プログラム》

進行役：新井 明(上智大学非常勤講師)

13:00～13:10 開会、主催者挨拶

第一部 地理教材を使った授業提案

13:10～14:30 経済と日本地理の融合教材 ～地域再生、地域政策と動的地理学習～
河原 和之(立命館大学 講師)

14:30～14:50 質疑・討論

14:50～15:00 休憩

第二部 教材に対するコメントと意見交換

15:00～15:20 河原 典史(立命館大学文学部地域研究学域地域観光学専攻 教授)
加藤 一誠(慶應義塾大学商学部 教授)

15:20～16:40 提案者、コメンテータと会場の先生方との質疑・意見交換

16:40～16:45 統括・主催者挨拶

主 催：経済教育ネットワーク <http://www.econ-edu.net/> TEL 03-5427-1285
東京証券取引所 一般財団法人 日本経済教育センター

【問い合わせ先】 慶應義塾大学 加藤一誠研究室 kato(あつと)@bc.keio.ac.jp

【申込み先】

ホームページ <http://www.econ-edu.net/announcement/> よりフォームにてお申し込みください

経済教育ネットワーク FAX03-5427-1285 経済教育シンポジウム参加申込書

お名前 (ふりがなもお願いします)

ご所属

ご連絡先(e-mail、電話番号)